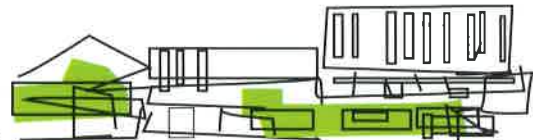




足助ゴエンナーレ・プライベート

夏のわくわくワークショップ



あすけなつバケ

あすけの夏はオバケであそぼ。

ワークショップその1

要予約

8/13(水)14(木)

針金オバケをつくろう!

好きなオバケの木型を選んで、針金をくねくね曲げて作ります。できたら竹竿の先にぶら下げ、足助の町をちよいと散歩してみよう。



①am10:30~pm12:00
②pm1:00~pm3:00

- ◎定員 予約各10名・当日受付あり (数に限りがあるので予約をオススメします)
- ◎参加料¥500(オバケ1個分)
- ◎持ち物 すべり止め付軍手 ベンチ(あれば)
- ◎会場 田口家
- *小学4年生以下保護者同伴でお願いします

講師
はし ひろのり

橋 寛憲さん

(針金造形作家)

橋寛憲さんは予備校の校舎で偶然拾った針金をきっかけに針金による制作を始めました。平面的なのは面白くないとリアルなカタチにこだわって、一筆書きのように立体的に作ることを思いつきました。大好きな生き物を中心に何度も挑戦した橋さん。その作品は本物のように生き生きしています。

1cmの蜘蛛から3mのクエ(魚)まで、会場にはその中のいくつかが展示されます。是非会いに来て下さい。

お知らせ



2014年10月 4日(土) 5日(日)
10月11日(土)12日(日)13日(月)



豊田市足助町の伝統的建造物群保存地区、その中心地にあつて現在空き家である元料亭「寿々家」を舞台にアートイベントを開催します。

旅籠から料亭へと時代を経て来た「寿々家」には多くの人が入り出した痕跡がここかしこに残っています。

華やかな時間を記憶したその空間は独特で、歪んだ床やむき出しの壁、レトロ感漂う品々が醸し出す空気。

この「寿々家」にアーティストはどう挑むか、いかに遊ぶか。。

<参加アーティスト>

フジイフランク、天野入華、植田明志、加藤恵利、坂本文
ドン・カ・ジョン、中神里香・三浦文也・三浦みのり、やまもとあかね
舞工房(田中りえ・加藤ちえ・キムG・かにえあきのり)

詳しくはwebへ。 <http://asukegoen.jimdo.com/>
<http://www.facebook.com/asukegoen>

お問合せ
足助ゴエンナーレ実行委員会 asukegoen@gmail.com

当日受付

ワークショップその2

8/13(水)14(木)

消しゴムはんこをつくろう!

名古屋芸術大学のお兄さんお姉さんと一緒に好きな図案を選んで消しゴムをホリホリしよう。できたらエコバックにスタンプをおして世界でたった一つのマイバックの出来上がり。



am10:30~pm4:00
(なくなり次第終了)

- ◎定員 30名
- ◎参加料¥300(エコバック付)
- ◎会場 寿々家

受付会場は足助本町の田口家住宅です。



ワークショップその3

要予約

8/14(木)

アジアンテイストな蓮の折り花を作しましょう!



蓮は切花にすると開花することはめったにない花です。その生花の蓮の花びらを、手でやさしくふくら折り込みカタチを作ります。日本ではまだまだ珍しい技法で、見慣れた蓮とは違う印象の美しいアレンジです。



①am10:30~pm12:00
②pm1:00~pm3:00

- ◎定員 予約各10名・当日受付あり (数に限りがあるので予約をオススメします)
 - ◎参加料¥1000(2輪)
 - ◎持ち物 タオル1本
 - ◎会場 寿々家
- 受付会場は足助本町の田口家住宅です。

講師
さかもと あや

坂本文さん

(フラワーデザイナー)

坂本文さんは15歳よりデザインを学び、26歳でマウスを花に持ち替えました。誰の心にもある「美しく、不思議で、少し怖い」ノスタルジックな気持ちを表現しています。花があるべき場所に吸い込まれていくような感覚が好きと、そのアレンジには定評があります。



まあ、あしん。



各ワークショップのお申込み先

電話・FAXでのお申込みは

tel:0565-62-1205

fax:052-308-3551

豊田市足助町飯盛5-2

足助まいど商店内

担当:村松

メールでのお申込みは asukegoen@gmail.com 担当:オオノ

受付会場は足助本町の田口家住宅です。

<会場案内図>



会場には駐車場がありませんので、最寄りの公共駐車場をご利用下さい。